



鯉沢中部小学校だより

せおと

平成23年6月24日 第4号 発行者 校長 岡崎紀子

撮影日 H23. 6. 13



ふじかわ分校と中部小学校との交流会

6月21日(火)には、第1回ふじかわ分校との交流会を実施しました。ねらいは、「さまざまな人との触れ合いを通して、楽しく活動する。」です。

第1回目は、ボウリング・みんなで踊ろう「マイマイム」・パルーンの活動です。両校がそれぞれのねらいを達成するために、事前打ち合わせを何度も行い当日を迎えました。1年生にとっては、初めての活動ですが、三輪車を運転しながら自分自身が楽しんでいました。4年生は、分校の友だちのことを気遣いながらゆっくりと三輪車を運転していました。5・6年生は、分校の友だちの活動に合わせて積極的に関わろうとしていました。

障害を持つ児童生徒に「～してあげる」というスタンスではなく、対等な人間同士として、ともに生きていくために、自分には何ができるかを考える機会ととらえて、行動する姿が見受けられました。

子どもたちの感想は、
「ゲームやおやつタイムがよかったです。一番おもしろかったのは、パルーンでした。中から見てると、すごくきれいでした。みんなで仲良くなくて良かったです。」
「一緒に遊んだり、おやつを食べたりして良かったです。ボウリングはあたらなかったけど、おもしろかったです。」



小菊の栽培

今年度、本校は山梨県農業振興公社より「勤労生産学習推進校」の指定を受けました。児童に農作物の栽培を体験させ、農作物の成長や収穫の喜び、更には勤労の尊さを実感する機会を与え、農業への関心を深めることを目的として栽培活動に取り組んでいます。

学校園では、サツマイモやジャガイモ、トマト、スイカ、トウモロコシ等を栽培しています。また、地域の公共施設に贈ったり、ふれあい集会に飾ったりするために、一人3鉢小菊の栽培をしています。秋にはきれいな花を咲かせようと6月21日には大鉢に苗を移植しました。



業前活動後、菊の土を物置から一人4袋程運搬し、クラブ活動後に移植しました。自分の作業が終わると友だちの作業を手伝ったり、片付けをしたり等、自分で仕事を見つけては活動をしていました。1年生も土を運んだり、移植した菊鉢を運んだり一生懸命にがんばっていました。通りかかった中学生が手伝ってくれたこともここ中部小ならではのよさですね。私たち職員も3鉢移植し、みんなで60鉢育てています。秋には、みんなの温かい思いの結まった菊の花が咲くことでしょう。しっかりお世話をしましょうね。



ほくって力持ち!

小さな苗を見つめる目が優しいですね。



平成23年6月17日(金)、鯉沢中部小学校多目的ホールにおいて、青少年育成区民会議を開催しました。テーマ「ふれあい地域づくり」、サブテーマ「家庭・地域・学校の連携を深めよう」のもとに、家庭・地域・小中学校の三者が子どもたちの様子や活動報告等を行い、話し合いを行いました。望月町議会議長様をはじめ、区長・正副組長・民生委員・PTA等32名に出席していただき、建設的な話し合いが行われました。御協力ありがとうございました。

平成23年度 青少年育成区民会議集会 報告書

現 状 (問 題)	改 善 策	○ 今できること △ 検討し実施 □ 難しいが検討
児童・生徒の通学時における町営バス乗降の安全確保について ・ 竜島、箱原地区からそれぞれ1人が通学している。下校時に竜島バス停を使用しているが、国道52号の通行量が多く、横断するのに危険を伴う。(現状は、中部小の教諭が同行して横断している。)	その1 町営バスの路線を旧道にして、バス停を移設する。 その2 バス停を「崖の端」駐車場内へ設置する。 その3 帰校の時間だけデマンドバスを運行する。	※ 地域で実施できることではないので、町もしくは教育委員会へ要望していく。
国道52号の小柳川付近の歩道設置および歩道の自転車通行について ・ 小柳川付近には、十分な歩道が設置されていない。 ・ 明神町以南の歩道は、自転車通行できない。中学生や高校生が安心して自転車通行できる歩道が必要。	早急な歩道の設置が必要。 自転車通行できる歩道の規格が必要。	※ 歩道設置に関しては、国土交通省が施工するものであるため、町を通じて要望していく。
鯉沢中部小学校の存続について ・ 児童数が減少しており、本年度の入学児童を確保しなければ、厳しい状況にある。	地域全体で中部小学校の行事を盛り上げて、中部小のよさをアピールしていく。	○ 平成23年度も運動会、ふれあい集会、チャレラン大会など、地域と小中学校が一体となって活動を展開していく。

◎今回の区民会議は、地域・学校・PTAが中心となり取組み、参加者も多く、とても有意義な集会であったと思います。通学などの安全確保に関する意見交換がされました。中部区は、鯉沢中部小学校を中心に連携と活動を展開してきたこともあり、非常にまとまりのある地域です。中部区は、もともと地域が一体となって青少年の育成に取り組んできているため、児童・生徒の生活面での不安や要望などは特に聞き取られませんでした。この地域の活動は、「地域」と「家庭」と「学校」が連携した、まさに「部活」の取組みであると感じています。(書記：斎藤 清/鯉沢中PTA)

ブルーベリー、おいしかったね!



6月22日(水)に鹿島のブルーベリー研究会(保坂和也さん、望月邦彦さん、望月俊英さん、望月元雄さん)の皆様がブルーベリー狩りに招待してくださいました。

研究会の皆さんは、8年前からブルーベリーを栽培しているそうです。ブルーベリーの紫色の色素アントシアニンに対して優れた効果があるとされています。おみやげ用にバックに詰めながら、たくさん食べて元気モリモリになりました。目も輝いているのでしょうか???

7月の行事予定

- 1日(金)・・・体重測定・安全点検・教育委員学校訪問
- 4日(月)・・・学校集会
- 5日(火)・・・クラブ活動
- 7日(水)・・・七夕集会
- 12日(火)・・・代表委員会
- 13日(水)・・・たてわり班清掃
- 15日(金)・・・学校創立記念日
- 22日(金)・・・1学期終業式

7月23日(土)～8月28日(日)は夏休中です。37日間、充実した安全な楽しい夏休みを過ごしましょう。保護者・地域の皆様、子どもたちの御指導をよろしくお願いします。